

2012. **7.8** 日

**13:00~**

12:30 開場 17:40 終了予定  
**アウガ5Fカダール  
AV多機能ホール**

〒030-0801 青森市新町1-3-7(JR青森駅前)

前売券販売所

■青森市/青森松竹アムゼ (☎017-731-1177)  
/サンロード青森 1F 総合サービスカウンター (☎017-722-8111) / 成田本店しんまち店プレイガイド(☎017-723-2431)

■弘前市/日弘楽器(☎0172-34-4821)  
遠方の方には郵送いたします。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

前売券

1日通し券 **¥2,000**

上映される3つのプログラム全てをご覧いただけます。

1プログラム券 **¥1,000**

上映される3つのプログラムの中からひとつお選びいただくチケットです。

当日券

1日通し券 **¥2,500**

1プログラム券 **¥1,200**

※学割チケット(通し券のみ) **¥1,500**

チケットは全席自由席です。当日券は映画祭会場受付にて残席に応じて販売いたします。

※学割チケットは開催日当日に販売いたします。受付にて学生証をご提示ください。チケットのご予約は下記お問い合わせ先またはウェブサイトからお申し込みください。(学割チケットの前売りはいたしませんので、ご注意ください。)

映画祭終了後 **懇親会開催**

映画の感想などを語り合いませんか！

■会場/青森グランドホテル JR青森駅前  
カフェテラス「パティオ」2F

■参加費/¥2,500 ※食事・飲み物  
お申し込みはウェブサイトまたはお電話で

お問い合わせ

青森インターナショナルLGBT  
フィルムフェスティバル実行委員会

☎090-6459-5136

※留守番電話の場合があります。メッセージを残していただければ、こちらからご連絡いたします。

✉info@aomori-lgbtff.org

※会場内、会場付近での写真撮影は固くお断りいたします。※上映中の入場はできませんので、予め開演時間等をご確認ください。(上映が始まりますと会場内が暗くなり、足元が危険です)※会場内での飲食はできませんので、ご了承ください。ただし、アウガ5F会場前は、ベンチが設置されている館内公園となっております。飲食可能です。※再入場の際はチケットの半券を係員へご提示ください。

主催/青森インターナショナルLGBT  
フィルムフェスティバル実行委員会  
協力/東京国際レズビアン&ゲイ映画祭  
@ f f あおもり映画祭実行委員会  
後援/特定非営利活動法人 NPO推進青森会議

# The Seventh **Aomori** International LGBT Film Festival

第7回青森インターナショナルLGBTフィルムフェスティバル

ピュ〜ぴる

青森初上映



(C)Photo by Masayuki Yoshinaga

近年世界的な評価を手中にしている日本人コンテンポラリーアーティスト、ピュ〜ぴる。男性として生を受けたピュ〜ぴるは自分の体に違和感を覚えるようになるが、自ら制作した奇抜なコスチュームを身にまといクラブ通いすることで、その違和感を解消していた。やがてそのコスチュームがアートとして注目を浴びるようになる。

性同一性障害、失恋、去勢手術、横浜トリエンナーレ2005でのパフォーマンスなどを含む8年間の軌跡を、長年の友人であり、映画「ウォーターボーイズ」に俳優として出演した松永大司監督が追い続けた渾身の記録である。

■監督: 松永大司 ■製作国: 日本 ■製作年: 2010年 ■上映時間: 93分

僕の恋、彼の秘密

東北初上映



田舎で生まれ育った17歳のティエン。恋にうがで純な彼は、憧れの都会での新たな出会いや恋に胸をときめかせ、単身台北に乗り込んだ。そんな彼が台北に到着して早々出会ったのは、超イケメンのバイ。誰もが惹かれる不思議な魅力を持つ彼に、ティエンは一目ぼれしてしまう。ところがバイの正体は、なんと「ミスターラブマシーン」と呼ばれる「超」プレイボーイだった!

ティエンの親友たちは、何も知らないティエンがバイに弄ばれ、傷つくのを恐れ、彼の派手な恋を大げさに語り、何とかバイから遠ざけようと大奮闘するのだが…。果たしてこの恋は実るのか?!

■監督: DJチェン ■製作国: 台湾 ■製作年: 2004年 ■上映時間: 93分  
※日本語字幕あり

Coming Out Story

東北初上映



「自分にとって根源的な欲望は女性の身体を獲得することだった」とおどやかに語る土肥いつきは、長年の夢だった性別適合手術へと向かう。京都の公立高校で教師を続けながらこの十数年来、すこすこ女性化してきた彼女(彼?)の身体的な終着地点。かすかな不安と期待の笑顔……。

「性」をめぐるいつきの真摯な問いは、いつしかいつきと向き合う人々の過去と現在を鏡のように映し出し、それぞれの「わたしとは何か?」という問いへと深化して行く。そして女性の身体を獲得した後にも、いつきの心の旅はいつ終わるともなく続いていく……

■監督: 梅沢圭 ■製作国: 日本 ■製作年: 2011年 ■上映時間: 60分  
座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル・コンペティション部門入賞作品

『多様な性にYes! IDAHOメッセージ展』を同時開催します

日時: 2012.7.8(日) 12:00~18:00  
会場: アウガ5F カダール AV多機能ホール前  
※どなたでも無料でご覧いただけます。

共催: スクランブルエッグ

毎年5月17日のIDAHO(International Day Against Homophobia : 国際反ホモフォビアの日)は、同性愛嫌悪や差別に反対する日として、世界中でイベントが開催されます。日本でも「多様な性にYes!」をテーマにメッセージを募集し街頭で読み上げるアクションや、講演会、展示会など、様々な催しが行われています。

青森では2009年より、県内のLGBTが中心となって活動するボランティアサークルであるスクランブルエッグが、IDAHOに寄せられたメッセージを展示紹介する取り組みをしており、昨年は当映画祭と初のコラボレーション企画として「IDAHOメッセージ展」を映画祭会場前にて開催いたしました。

今年も引き続き、このメッセージ展を映画祭会場前にて同時開催することとなりました。映画とメッセージを通して、多様な性より身近に感じていただければ幸いです。



昨年のメッセージ展より